

お手入れ方法

使用後は、必ずその日のうちにお手入れしてください。
お手入れするときは、柔らかいスポンジでおこなってください。

- 氷のう**
使用後は中身を捨て、十分に乾燥させてからふたを締め、保管してください。
汚れがひどい場合には、ぬるま湯で薄めた食器用洗剤を柔らかいスポンジ・フキンに含ませて洗った後
水洗いしてください。水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。
- ふた、保冷ケース**
ぬるま湯で薄めた食器用洗剤を柔らかいスポンジ・フキンに含ませて
洗った後水洗いしてください。水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

- パッキン**
パッキンをふたから取りはずし、ぬるま湯で丸洗いし、乾いた布で水分を拭き取ってください。

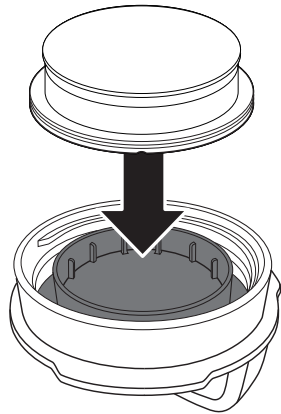
⚠️ お手入れ上の注意

- ご使用後は、中身を捨て、必ずきれいに洗ってください。
お手入れが不十分だと、におい、汚れ、パッキンの変色の原因となるおそれがあります。
- 本品を洗った後は、すぐに水分を拭き取ってください。
水滴の跡が残ったり、サビやものを汚す原因となります。
- シンナー、クレンザー、金属たわし、化学雑巾などは使用しないでください。
キズやサビ、破損の原因になります。
- 氷のう、保冷ケースやふたの煮沸、および食器洗浄機や食器乾燥機などは
使用しないでください。
変形や漏れの原因になります。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。
サビ、破損の原因になります。
- 酸素系漂白剤は本体外びん（塗装面）にはご使用いただけません。
塗装が劣化するおそれがあります。
- 本品は浸け置き洗いはしないでください。
- ふたを本品に取り付けたままお手入れしないでください。
お手入れの際はそれぞれ取りはずした状態でおこなってください。
- 長時間ご使用にならない場合は、汚れをきれいに洗い落とし
完全に乾燥させてから清潔な場所で保管してください。

パッキンの取り付け方

正しく取り付けられていないと、漏れの原因になります。
お手入れなどでパッキンを取りはずした後は、正しく取り付けてください。

ふたの中央にパッキンをはめ込みます。
しっかり押し込んで取り付けてください。
漏れの原因となります。



交換部品

- パッキンは消耗品です。1年を目安に傷、
損傷などが無いかを確認し不具合がある場
合は使用を止め、部品交換してください。

交換部品のご購入はこちらから
アトラスオンラインショップ
<https://www.atlasonline.jp>



赤い斑点・ザラザラが付着した場合

保冷ケース内側にサビのような赤い斑点や、
ザラザラしたものが付着した場合には...

- サビのような赤い斑点ができた場合**
水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本品に入れて、30分
ほど放置したあと、柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。食酢が残ら
ないようにきれいな水でよくすすいでください。
- ザラザラしたものが付着した場合**
水に含まれるカルシウムが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本品に入れて、
ふたを取り付けず、3時間程放置したあとに柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びんの内壁をよく
洗ってください。クエン酸が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

製品仕様

品 番		ABIP-77
品 名		氷のう
材 料 の 種 類	保 冷 ケ ース	内びん／ステンレス鋼
		胴部／ステンレス鋼（樹脂塗装）
	ふ た	ポリプロピレン
	パ ッ キ ン	シリコーンゴム
	氷 の う 口	ポリプロピレン
	氷 の う	シリコーンゴム（耐冷温度 -20℃）
	アダプター	ポリプロピレン
	ストラップ	ポリエステル

MADE IN CHINA

表示者 株式会社アトラス
〒192-0046 東京都八王子市明神町4-7-15 落合ビル2F
<https://www.atlas-scm.jp/>
お問い合わせ TEL.042-660-8870
受付時間／9:00～18:00
月～金曜日（祝日・当社休業日を除く）
品質は万全を期しておりますが、万一不具合があった場合はご使用にならないで、お買い求めの販売店までご連絡ください。

ATLAS

保冷専用

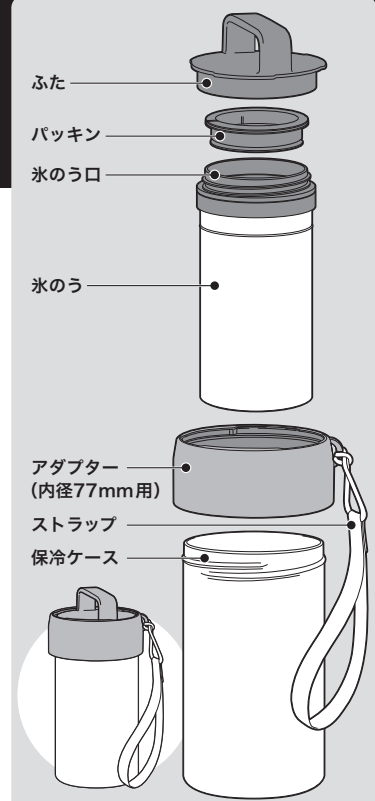
取扱説明書 ABIP-77シリーズ

このたびは、当社のボトルインアイスバックをお買
い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後まで
必ずお読みいただき、正しく安全にご使用いた
だきますよう、お願いいたします。
また、本書は、万一ご使用中にわからなくなった
ときにお役に立ちますので、いつでもみられる
所に大切に保管してください。

- ご使用前に**
 - はじめてご使用になる前に保冷ケース・氷の
う・ふたのキズ・凹み、ふたのひび割れなどの
不具合がないことをご確認ください。
 - 底面の製造ロットシールははがさないでください。
 - はじめてご使用になるときは、保冷ケース・氷
のう・ふたを食器用洗剤につけたスポンジなど
でよく洗ってください。
 - 本品は保冷専用です。お湯等熱いものは入れ
ないでください。

※イラストは実際のものと異なる場合があります。また品
質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなどを変更
することがありますのでご了承ください。

●各部のなまえ



⚠ ご使用上の注意



注 意

- 乳幼児の手の届くところには置かないでください。
けがなどの原因となります。
- 氷のうには水、氷以外のものを入れないでください。

●保冷ケースは、断熱効果により凍らせた氷のうを入れても外側には影響しませんが、保冷ケース外側が結露するなどの場合は製品の異常が考えられますのでご使用をやめてください。また、改造や分解もしないでください。(ふた・氷のう口の結露は異常ではありません)

●氷のうで口や鼻を覆わないでください。
窒息の原因になり危険です。お子様が使用するときは、必ず保護者の方が十分注意してください。

●異常の発生や症状の悪化を防ぐため、次の場合は使用しないでください。
・アレルギー体質の方や肌が敏感な方。
・あてる部位に骨折、傷、しびれ、腫れ、湿疹、かぶれなどの異常がある場合。
・レイノー病(症候群)、その他の血管痙攣性疾患、冷えに対する過敏症、局所の血液循環不良、神経障害のある方。

●次のことを必ず守って正しく使用してください。
血行障害や凍傷、負傷事故を防ぐために次のような使い方をしないでください。
・就寝時の使用。 ・妊娠中または妊娠していると思われる場合。
・長時間、同一部位の冷却。 ・氷のうに摩擦、損傷のある場合。

●本品は保冷専用です。お湯等、熱いものを入れしないでください。

●氷を入れる場合は無理に押し込まず、砕いてから入れてください。
シリコン内側が傷つくと破れるおそれがありますので角の尖った氷の使用は避けてください。

●水、氷の量は規定量を超えないように正しく入れてください。(4ページの図を参考)

●氷のうに水を入れた状態で長時間放置しないでください。

●氷のうを横や逆さの状態でも凍らせないでください。
破損の原因となり危険です。

●氷のうふたの開閉は氷のうのシリコン部分は持たずに氷のう口部分を持って確実に締めてください。
もれやものを汚す原因になります。

●持ち運ぶ際、次の点を必ず守ってください。
持ち運ぶ際は、ふたをきちんと締め、ふた部分ではなく保冷ケースかストラップを持ってください。

●底に貼ってあるシールをはがさないでください。

●氷のうを強く押し付けたり、ねじらないでください。
破損し、漏れて、ものを汚す原因になります。

●ふたが確実に締まっていることを確認してください。
また、使用中にふた・アダプターにゆるみがないか、定期的にご確認ください。

●バッグなどに入れるときは本品を立てた状態で収納してください。
万一の漏れを防ぎます。

●携帯電話・パソコン・デジタルカメラなどの精密機器と一緒に持ち運ぶのはやめてください。
万一、内容物が漏れた場合、精密機器の故障の原因になるおそれがあります。

●落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与えないでください。
変形や割れ、保冷不良の原因になります。また、ふたの破損原因になります。

●ドライアイスを入れないでください。

●保冷ケース内部から水の音がある場合は使用をやめてください。
保冷効果の低下のおそれがあります。

●本体に直接飲みものを入れて使用しないでください。

●使用中に次の異常が発生したら、ただちに使用を中止し、医師に相談してください。
氷のうをあてる部位に痛み、しびれ、腫れ、湿疹、かぶれなどの異常が生じた場合。

●本製品本来の使用目的以外には使用しないでください。
氷のうは治療目的には使用できません。

●改造・修理・分解は絶対にしないでください。
破損、事故の原因となり危険です。

●ストーブやコンロなど火気のそばに近づけないでください。
やけどや製品の変形・変色の原因になります。

●電子レンジで加熱しないでください。

●保冷ケースは冷凍庫には入れないでください。
破損、事故の原因となり危険です。

●使用により本体の塗装は徐々に劣化するおそれがあります。

●お子さまがご使用の際、特に下記の内容に注意してください。
・ストラップを持って振り回さないでください。破損や事故の原因になります。また過度の荷重がかけるとストラップがはずれるおそれがありますので、絶対におこなわないでください。
・ストラップを手にかけた状態で運動したり遊んだりしないでください。

●家電製品の冷却には使用しないでください。

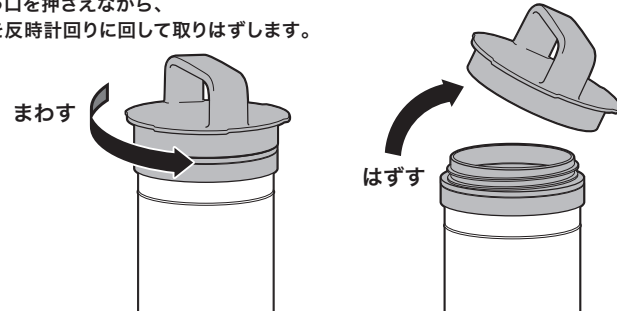
ご使用方法

ご使用の前に

- はじめてご使用になる際は、食器用洗剤でよく洗ってからご使用ください。
- 製品にガタつき、破損などはないか確認してからご使用ください。
不具合があった場合、修理・分解はせずにご使用をおやめください。

1 ふたをはずす

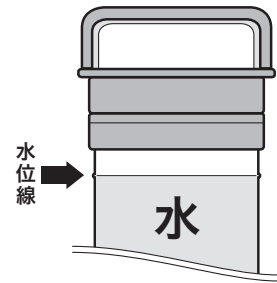
氷のう口を押さえながら、
ふたを反時計回りに回して取りはずします。



2 規定量まで水を入れる

水の量は、右図の水位線までにしてください。
入れすぎると冷凍したときに中身が溢れる場合があります。入れすぎた場合は減らしてから、ふたを締めてください。

氷を併用する際は先に氷を入れ、規定量を
確認しながら水を入れて調整してください。

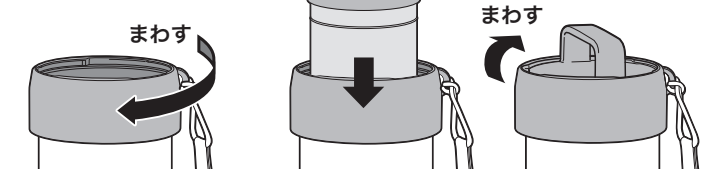


3 凍らせる

しっかりふたを締め、
立たせた状態で凍らせてください。

4 持ち運ぶ

- ①保冷ケースにアダプターを
セットします。アダプターを
矢印の方向へまわして締め
ます。
- ②氷のうを矢印の方向へ回して
セットしてから持ち運んでくだ
さい。



5 使う

氷のうを矢印の方向へまわして取り出し、
冷やしたい部位にあてます。

